

活動報告書 12月号

2022.11.30

モーニングセミナーピックアップ

11月19日 松田 亜由美 氏



「嫌いを受け入れると人生が楽しくなる。
日本人が忘れつつある和の心とは」

東京で広告の仕事した後、静岡に移住してきた松田亜由美会員。大人になるにつれて違和感や生きづらさを感じたことや、就職活動を中断してイタリアに渡った体験、華道・武家茶道と出会い自分の心と向き合い和の心を理解したことなどをユニークなパワポを使って丁寧に語ってくれました。最後は、会場の参加者と一緒に1分間の黙想で締めくくりました。(牧田光司 運営委員)

11月26日 平松 季哲 氏



「ひとりのお客様の満足とひとりの社員の幸せ」

静岡県倫理法人会の副会長で(株)たこ満の平松季哲会長、初出店の1年目に社員5人が一度に退職し悩んでいた時メンターに教えて頂いた言葉が転機になったと話します。お菓子には作り手の感情がそのまま味に出るものだとのこと。それ故平松さんは、社員一人ひとりにいかに気持ちよく働いてもらえるかを常に考えています。(宇波育代 幹事)

第3回役員会(11/19)



11月19日MS朝食会終了後、ペガサートにて役員会が開かれました。その中で倉嶋会長より、堀越崇さんと松田亜由美さんの辞令交付が行なわれました。

クリーン大作戦(11/20)



今日は朝7時からクリーン大作戦でした。タバコの吸殻やマクドの袋などが多かった印象です。落ち葉を拾ったメンバーは、かなりの分量になっていました。(高橋みほ 相談役)

<クリーン大作戦のお知らせ>

次回は12月18日(日)7:00~ホテルアソシア前

倫理実践・体験報告



「人間関係HAPPYの秘訣 ほう・れん・そう」

気の合う友達や、お世話になった方でも、なんとなく疎遠になってしまうことがあります。大事な縁を繋ぐのに何が大事か考えると、「ほう・れん・そう」しかないのではないかと最近思うようになりました。会社に勤めだすと、「報告・連絡・相談」が大事だと言われます。しかし、仕事関係以外は、特別「ほう・れん・そう」は意識しない方が多いと思います。加えて、緊急の用事がないと、連絡しても、相手は忙しいので迷惑ではないかなどと思い、遠慮をしてしまうことがあります。ただ、そうすると、縁が徐々に薄くなってしまいます。職場の教養12月号に、相手の状態を勝手に決めつけて遠慮をしないことが大事と書かれていました。人間関係をHAPPYにする為に、躊躇しない「ほう・れん・そう」実践をしていきたいと思っています。(高橋みほ 相談役)

状態を勝手に決めつけて遠慮をしないことが大事と書かれていました。人間関係をHAPPYにする為に、躊躇しない「ほう・れん・そう」実践をしていきたいと思っています。(高橋みほ 相談役)

数字で見る
静岡市倫理法人会

11月参加人数の推移

	MS朝礼	MS
5日	17	33 (24)
12日	15	36 (23)
19日	18	28 (23)
26日	22	39 (27)

配布責任者 倉嶋 雅義